

施設内の感染性胃腸炎の流行により、利用者様・ご家族の皆様にご心配、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

発生時より保健所へ相談し、保健所の指導のもと、利用者様への対応や感染症の拡大防止の対応に努めてきました。現在は新たな発症もなく、食堂利用や入浴も再開され少しずつ利用者様の穏やかな日常が戻ってきています。

この3週間、利用者様には様々な制約を受け入れていただき、また、ご家族の皆様には面会を控えていただくなど、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

しかし、2月・3月はまだまだ感染症が発生しやすい時期です。香川県下には「インフルエンザ流行注意報」も発令されています。

これからも「感染源を持ち込まない、広げない」という強い気持ちで感染症予防対策を継続していく所存です。

多くの利用者様は大変な時期にも「ありがとで・・・」と私たちをねぎらってくださいました。

何より、利用者様に安心して生活していただくために努力していきます。



☆初詣

今年も利用者の皆様と松熊神社に初詣に行ってきました。

神社に着くと本殿の前に並び、二礼二拍手一礼をして手を合わせ、しっかりとお参りされていました。

お参りが終わると、記念撮影をして温かい甘酒を皆でいただきました。帰りの車の中では、「神様に新年のあいさつと家族の1年の健康のお願いが出来てよかった」と笑顔で話されていました。

また来年も利用者の皆様が元気でお参りできるように、利用者様の体調には、十分気を遣っていきます。

1階介護職員 山本真以



松熊神社の神主さんも写真に入ってくれました。

☆すべての職員が食事を大切にしていきます。

医食同源という言葉がありますが、病気を治す薬と食べ物は、本来根源を同じくするものであるという意味があります。

食事に注意することが病気を予防する最善の策であり、日ごろの食生活も医療に通じるという事です。

松林荘で食事を提供するにあたり、様々な職種の意見を活かしながら決定させていただいています。

看護師は医師と連携して病気を考慮し、理学療法士は食べる姿勢や、食べるための動作訓練をしています。また、介護職員は普段の食べる様子を見ながら、変化があればすぐに対応しています。

そして、その意見をを取り入れながら栄養課で調理を行っています。

栄養課だけでなく、多職種で意見を出し合いながら食事を提供することは、その時々々の体調を考慮しながら、利用者様に合わせた食事を提供することにつながっていると思います。

これからも、各職種が研鑽を続け、よい食事が提供できるように努力していきたいと思えます。

栄養課主任 管理栄養士 石村敦志

☆介護の日誌より

1月29日(金) 1階 介護職員 大畑 梨奈

昨日に続き、雨が降り続く1日となりました。感染症対策のため、食堂が使えず利用者様は、気分転換する機会がありません。

会う利用者様一人ひとりとできるだけ会話し、コミュニケーションをとっていきたくです。

ご意見ご感想もお聞かせください。TEL087-878-2188 FAX087-878-2571

☆2月の行事予定

- 15日 (月) 移動福祉理美容車来荘(午後)
- 17日 (水) 音楽クラブ・誕生会(15:00~)
- 18日 (木) 出張売店
- 19日 (金) 歯科診療(岩田先生)
- 22日 (月) 移動福祉理美容車来荘(午後)
- 22日 (火) お勤め(10:00~10:30)
- 24日 (水) 皮膚科診療(岩田先生)
谷本先生(キナシ大林病院)往診
- 25日 (木) 出張売店
歯科診療(岩田先生)
- 29日 (月) 移動福祉理美容車来荘(午後)
- 3/2 (水) ひなまつり会(15:00~)
移動福祉理美容車来荘(1日)
- 3/14 (月) 移動福祉理美容車来荘(午後)

ご家族の皆様へのお願い

感染症予防のため、面会時はマスク着用のうえ、玄関にて手指の消毒をお願いいたします。

なお、体調の悪い方の面会をご遠慮いただいておりますのでご了承くださいませ。

ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

☆2月の献立から

- 19日 (金) 昼 豚シャブ・ほうれん草のお浸し
漬物・味噌汁・バナナ
間食 おちらし
夜 ぶりの塩焼き・おからの炒め煮
香の物
- 20日 (土) 昼 コロッケ・小松菜の辛子和え・漬物
味噌汁・ぶどうゼリー
間食 まんじゅう・麦茶
夜 すき焼き風煮・切干大根酢の物・
香の物

